平成２８年度

第１回府中市地域公共交通活性化協議会

開　催　次　第

平成２８年５月２０日（金）午後２時～
府中市役所４階第一委員会室

1.　開　会

2.　副市長あいさつ

3.　委員紹介

4.　議　事

第１号議案　平成２７年度決算について

第２号議案　平成２７年度事業報告について

第３号議案　平成２８年度予算案について

第４号議案　平成２８年度事業計画案について

第５号議案　平成２８年度地域内フィーダー系統確保維持計画について

第６号議案　生活交通改善事業計画について

5.　その他

6.　閉　会

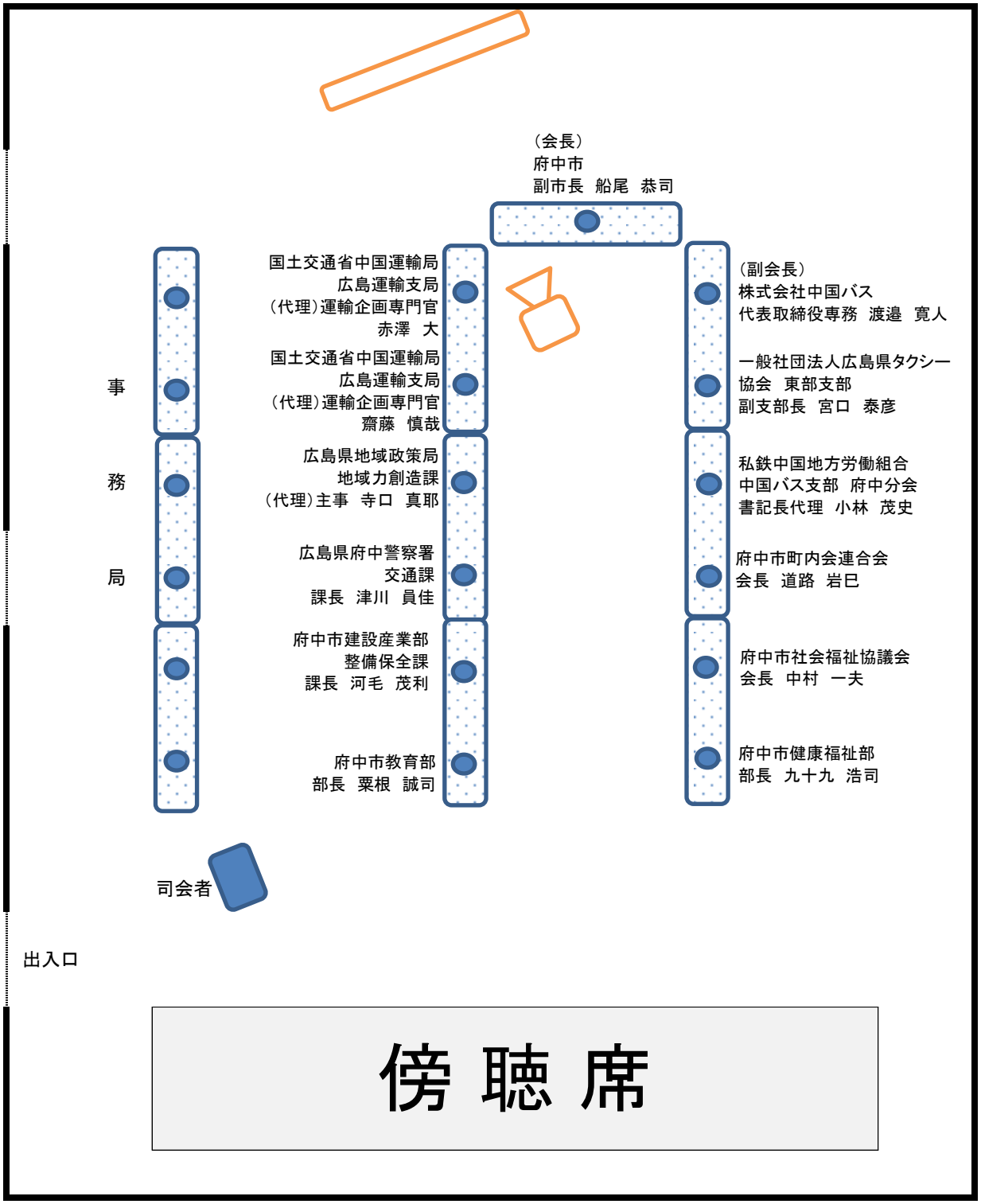
【配布資料 】
資料１　府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿／配席図
資料２　府中市地域公共交通活性化協議会規約
資料３　平成２８年度第１回府中市地域公共交通活性化協議会協議資料
資料４　地域内フィーダー系統確保維持計画（案）
資料５　生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）

府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿（H28.05.20現在）

区　　分		所　属	役　職	氏　名
市長又はその指名する者	市	府中市	副市長	船 尾 恭 司
住民又は利用者代表	市民・利用者	府中市老人クラブ連合会	会　長	中 野 悦 成
		府中市町内会連合会	会　長	道 路 岩 巳
		府中市社会福祉協議会	会　長	中 村 一 夫
一般旅客自動車運送事業者	事業者代表	㈱中国バス	代表取締役専務	渡 邉 寛 人
	事業者代表	ニコニコ観光㈱	代表取締役社長	橘 高 馨
	事業者団体代表	(社)広島県タクシー協会東部支部	副支部長	宮 口 泰 彦
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	労組代表	私鉄中国地方労働組合中国バス支部	府中分会書記長代理	小 林 茂 史
中国運輸局広島運輸支局長又はその指名する者	運輸行政	中国運輸局広島運輸支局	首席運輸企画専門官	茅 原 裕 則
広島県知事又はその指名する者	その他行政(県)	広島県地域政策局地域力創造課	課　長	木 村 洋
道路管理者	道路管理者	府中市整備保全課	整備保全課長	河 毛 茂 利
府中警察署長又はその指名する者	交通管理者	府中警察署交通課	課　長	津 川 員 佳
その他市長が認める者	その他行政(市)	府中市	総務部長	石 川 裕 洋
	その他行政(市)	府中市	健康福祉部長	九十九 浩司
	その他行政(市)	府中市	教育部長	粟 根 誠 司

平成28年度第1回府中市地域公共活性化協議会　配席図

会場　庁舎4階第一委員会室



平成２８年度第１回府中市地域公共交通活性化協議会
協議資料

議事１

平成２７年度決算について

歳入

款	項	目	予算額	決算額	備　　考
負担金	負担金	負担金	221,000	0	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	502,988	502,988	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	112	102	預金利息
計			724,100	503,090	

歳出

款	項	目	予算額	決算額	備　　考
運営費	会議費	会議費	201,000	27,400	協議会委員報酬
	事務費	事務費	50,100	0	コピー・色上質紙代等
事業費	事業費	事業費	300,000	0	府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	173,000	0	
計			724,100	27,400	

収入総額　503,090 円　－　支出総額　27,400 円　＝　475,690 円は、次年度に繰り越します。

府中市地域公共交通活性化協議会　平成27年度収支決算監査報告書

府中市地域公共交通活性化協議会会長から提出された、府中市地域公共交通活性化協議会平成２７年度収支決算報告について、その関係書類及び諸帳簿を精査した結果、遺漏無く適正に会計処理が実施されていた旨、報告します。

平成28年4月15日

監査委員　道路岩巳

議事２

平成２７年度事業報告について

〇府中−上下間のワンコインバス試験運行の開始

福塩線の府中駅～上下駅間は５００円であり、同区間の路線バス運賃は約２倍の９５０円であるため割高感があります。両地域の住民同士の交流を促進し、地域の活性化と路線バスの利用促進を図るため、最大運賃を福塩線と同程度の５００円に設定して平成２７年２月１０日から試験運転を実施した。

【対象路線・区間】

「府中郵便局～上下駅前線」「目崎車庫～上下駅前線」「府中市役所～上下駅前線」の全区間及び「福山駅前～中国中央病院～木ノ山線」の新市駅前停留所から木ノ山停留所までの区間

【運賃の適用方法】

対象路線・区間においては、１乗車の運賃が５００円を超えた場合に５００円の運賃とし、適用は現金による乗車賃に限る。

また、小人については、全区間を通じて５００円に達しないため適用しない。

【運行期間】

実証試験運行として平成２７年２月１０日から平成２７年９月末まで運行し、さらに、平成２８年度も継続している。

ワンコインバス実績（人数は延べ利用者数）

年　月	ワンコイン適用人数	年　月	ワンコイン適用人数
平成２７年２月	95	平成２７年９月	160
３月	181	１０月	161
４月	216	１１月	136
５月	232	１２月	139
６月	196	平成２８年１月	111
７月	151	２月	145
８月	151	３月	162

※平成２７年３月～６月は開始直後+行楽シーズンによる好調と思われる。

○府中市民病院の改築に伴う「ぐるっとバス」の運行ルート変更及び無料乗車券について

現在、南棟の解体及び駐車場の工事が行われ、囲いの設置等により正面入り口が使用できなくなっているため、北棟北側からの出入りに限定されており、病院利用者の利便性確保のため、従来の「市民病院前」バス停からルートを該当出入り口まで延長して２月１日から運行しております。なお、運賃等についての変更は行っておりません。

また、市の行っている事業ですが主たる駐車場が利用できないためにぐるっとバスで通院される方を対象に無料乗車券を配布しており、今後ぐるっとバスの利用促進にも寄与するものと期待しております。

いずれも府中市民病院が本年１１月にグランドオープンするまで実施の予定です。

府中市循環バス（ぐるっとバス）利用状況の推移（@府中市民病院）

平成27年		平成28年				乗降数対前年度比各	
月	乗降数	月	乗降数	無料券使用	使用率	増減数	増減率
1月	258	1月	259	―	―	1	0.4%
2月	219	2月	309	65	21.0%	90	41.1%
3月	322	3月	527	282	53.5%	205	63.7%
4月	270	4月	575	253	44.0%	305	113.0%
5月	267	5月					
6月	330	6月					
7月	337	7月					
8月	391	8月					
9月	342	9月					
10月	373	10月					
計	2,851	計	1,411	600	43%	600	−50.5%

※乗降数とは、府中市民病院で下車及び乗車した者の合計数である。

※両年度とも2月分は事業開始の12日以降の数値である。

府中ぐるっとバス（市街地循環バス）乗車人数推移

◆本格運行（片方向回り40分間隔運行）実績比較　（1日13便、月～土曜日運行、日祝日運休）

平成23年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成23年度平均
月別乗車人数（人）	1,029	1,093	1,222	1,236	1,425	1,160	1,387	1,264	1,070	925	1,050	1,200	1,172
運行日数（日）	25	23	26	25	27	24	25	24	23	23	24	26	25
1日あたり（人）	41.2	47.5	47.0	49.4	52.8	48.3	55.5	52.7	46.5	40.2	43.8	46.2	47.6
1便あたり（人）	3.2	3.7	3.6	3.8	4.1	3.7	4.3	4.1	3.6	3.1	3.4	3.6	3.7

平成24年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成24年度平均
月別乗車人数（人）	1,098	1,165	1,128	1,236	1,543	1,519	1,305	1,205	1,215	976	1,128	1,152	1,223
運行日数（日）	25	24	26	25	27	23	26	25	23	23	23	25	25
1日あたり（人）	43.9	48.5	43.4	49.4	57.1	66.0	50.2	48.2	52.8	42.4	49.0	46.1	49.8
1便あたり（人）	3.4	3.7	3.3	3.8	4.4	5.1	3.9	3.7	4.1	3.3	3.8	3.5	3.8

※平成24年7月17日～9月15日利用促進キャンペーン実施のため、1日の運行便数が14便。

平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成25年度平均
月別乗車人数（人）	1,297	1,270	1,315	1,401	1,672	1,453	1,580	1,483	1,207	1,012	1,055	1,397	1,345
運行日数（日）	25	24	25	26	27	23	26	24	23	23	23	26	25
1日あたり（人）	51.9	52.9	52.6	53.9	61.9	63.2	60.8	61.8	52.5	44.0	45.9	53.7	54.6
1便あたり（人）	4.0	4.1	4.0	4.1	4.8	4.9	4.7	4.8	4.0	3.4	3.5	4.1	4.2

平成26年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成26年度平均
月別乗車人数（人）	1,429	1,222	1,219	1,326	1,228	1,231	1,307	1,036	1,122	1,011	1,108	1,203	1,204
運行日数（日）	25	24	25	26	26	24	26	23	23	23	23	25	24
1日あたり（人）	57.2	50.9	48.8	51.0	47.2	51.3	50.3	45.0	48.8	44.0	48.2	48.1	49.2
1便あたり（人）	4.4	3.9	3.8	3.9	3.6	3.9	3.9	3.5	3.8	3.4	3.7	3.7	3.8

平成27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成27年度平均
月別乗車人数（人）	1,298	1,273	1,396	1,394	1,402	1,321	1,507	1,261	1,282	1,021	1,342	1,553	1,338
運行日数（日）	26	23	27	26	26	24	26	25	23	23	24	26	25
1日あたり（人）	49.9	55.3	51.7	53.6	53.9	55.0	58.0	50.4	55.7	44.4	55.9	59.7	53.6
1便あたり（人）	3.8	4.3	4.0	4.1	4.1	4.2	4.5	3.9	4.3	3.4	4.3	4.6	4.1

※平成28年2月1日～10月31日府中市民病院工事に伴うぐるっとバス無料乗車券配布

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平成28年度平均
月別乗車人数（人）	1,699												1,699
運行日数（日）	25												25
1日あたり（人）	68.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
1便あたり（人）	5.2	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

※平成28年2月1日～10月31日府中市民病院工事に伴うぐるっとバス無料乗車券配布

〇生活交通改善事業計画の承認について

今後、高齢化社会の進展や障害者の社会進出への対応が重要な課題であり、交通分野においても市民だれもが利用しやすいユニバーサルデザイン等の車両導入を推進する必要があります。とりわけ、タクシー事業にあっては対象者の利用も多く早期の導入促進が望まれることから、「生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）」を策定しました。

これにより、ユニバーサルデザインタクシー導入時に補助金の交付対象になり、昨年度は１件の申請があり、２台の車両が導入されました。

〇道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編について

府中市では、平成２８年１０月をオープン予定として現在、道の駅を建設しています。また、同年１１月には府中市民病院が工事を完了する予定です。

道の駅は円滑な道路交通の拠点や中心市街地の賑わい創出の拠点といった主な機能はもちろんですが、府中市では交通結節点としての機能も持たせることでさらに高い利用効果を図ります。

これに合わせ、利用者に便利で分かりやすい市内交通体系を構築するため、バス路線の再編成を行うこととしました（平成 28 年 11 月実施予定）。

議事３

平成２８年度予算案について

歳入

款	項	目	予算額	備　　考
負担金	負担金	負担金	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	475,690	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	110	預金利息
計			696,800	

歳出

款	項	目	予算額	備　　考
運営費	会議費	会議費	192,800	協議会委員報酬（４回）
	事務費	事務費	50,000	コピー・色上質紙代等
事業費	事業費	事業費	300,000	府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
予備費	予備費	予備費	154,000	
計			696,800	

議事４

平成２８年度事業計画案について

公共交通の利便性が劣る典型的な地方都市である府中市において、生活バスの利用者は年々減少し、反面、公共交通を確保維持するための経費は増加傾向にあります。

そこで、モータリゼーション中心の社会から、環境負荷の少ない公共交通へシフトし、高齢者などの交通弱者や過疎･中山間地域などの交通不便地域の住民が利用しやすい公共交通の再構築を図るため、府中市地域公共交通活性化協議会と府中市が協力し、次のとおり事業を実施します。

〇既存路線を活用した交通空白地域の解消の検討

府中市地域公共交通総合連携計画に掲げている交通空白地域解消の取組みのうち、実地効果の高いと考えられる見晴団地への路線バス乗り入れについて、目崎車庫金丸線の車両配置が道路狭あいのため困難であるので、１１人未満の小型車両の配置や見晴会館付近までの乗り入れについて検討します。

〇荒谷ふれあいタクシーのエリア拡大

荒谷ふれあいタクシーは、週１便のデマンド運行を実施しておりますが、隣接する出口町には現在路線バスが無く、ぐるっとバスの運行も道路事情で困難なため、荒谷ふれあいタクシーの対象エリアとして拡張するよう検討します。

〇運賃体系の見直し（ワンコインバス運行）

平成２７年２月から府中地域、上下地域間の交流促進と活性化を目的として、最大運賃５００円での運行（ワンコインバス）を試験的に行っており、冬季にかけて利用数が減少傾向ですが、乗務員からの報告によりますとワンコイン実施前よりは２割程度利用者増が見られます。

本年度も引き続き継続することとし、１年間延長して実施します。

〇ぐるっとバス利用促進の取組み

ぐるっとバスの利用促進を図るため、キャンペーンの実施などのイベントを行います。

〇地域公共交通網形成計画策定についての検討

昨年度、備後圏域として広域での地域公共交通網形成計画の策定を検討しました。しかし、府中市としては時期尚早であると判断し見送ることとしております。

今後、地域公共交通網形成計画の策定については、府中市単独での策定を目指し、現在進めている立地適正化計画の策定状況に合わせ準備及び検討を行うこととします。

〇バスロケーションシステムの構築（参考）

　バスロケーションシステムにつきましては、平成２６年度に広島県・広島県バス協会の積極的な事業推進により、県内一斉に同システムの整備が行われました。府中市は管内唯一の運行事業者である㈱中国バスが、既に福山市においてシステム導入されていたため、これを府中市管内にも対応したシステムに拡張していただき、平成２７年３月から運用されております。

　今回、このシステムのデータを活用して、道の駅と市民病院の２箇所のバス停に表示機を設置します。

議事５

平成２８年度地域内フィーダー系統確保維持計画について

※　資料４をご覧ください。

議事６

生活交通改善事業計画の承認について

※　資料５をご覧ください。

地域内フィーダー系統確保維持計画（案）

〇計画期間　平成２９年度から平成３１年度
〇地域内フィーダー系統確保維持計画の名称
　　「府中市地域内フィーダー系統確保維持計画」

１　地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

府中市は、平地部、中山間部を含む多様な地域特性を有しており、居住する集落北部では人口減少の傾向が著しく、高齢化率も非常に高い状況となっている。

本市の公共交通の状況は、幹線的な交通機関として、旧府中市と旧上下町の中心部を結ぶJR福塩線、路線バスが運行しており、特にその中心を担う路線バスについては、民間バス事業者が撤退した路線を本市が引き継ぎ、廃止代替バスとして事業者に委託し運行している路線が大半となっている。そのため事業の採算性は低く、その支出が市にとって大きな負担となっている。

一方、合併による生活圏域の拡大などに伴い住民の移動ニーズは多様化しており、個々の地域の置かれた状況に応じた効果的で効率的な公共交通サービスを講じていくとともに、生活交通サービスの地域格差の解消が求められている。

こうした課題を踏まえ、平成１９年度において「府中市生活交通再編計画」を策定し、生活交通の現状と問題点、生活交通に係わる住民ニーズ等を把握したうえで、乗合バスの運行再編、スクールバス及び福祉移送サービスの体系の見直し等、生活交通対策のあり方について検討を行った。

この計画の成果を踏まえ、府中市にとって望ましい効果的・効率的な公共交通体系構築に向けた具体的な事業・施策を検討するために、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく「府中市公共交通総合連携計画」を策定した。

この計画の主要な柱としては、旧上下町地域のデマンドタクシー運行と市街地循環バスの運行であったが、それぞれの運行も実施できたことや社会情勢の変化にも対応するため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業）を活用して平成２５年度に改訂を行った。その内容は高齢化や交通空白地域解消に向けて交通資源の適正配分を検討したことや、府中市都市計画マスタープランとの連携をとり生活中心市街地の賑わい創出のため、周辺地域と結ぶツールとしての公共交通の位置付けを明確にした。

＜府中市市街地循環バス＞

利用者がイメージしやすい交通結節点を中心とした交通体系を構築するとともに、利用実態・バス運行希望の多い医療機関・商業施設等が集積する市街地移動サービスの充実を図る必要がある。

平成２２年度、地域公共交通活性化・再生総合事業による支援を受け、実証運行を実施して平成２３年４月から本格運行に移行した。その後、将来的に継続可能な公共交通を確保していくために、地域公共交通確保維持事業を活用している。近年では若干ではあるが利用者が増加傾向にあり、市民の足として定着しつつある。

２　地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

平成２９年度以降も利便性の向上（日常生活行動に合致したダイヤの設定、JR、幹線路線バスとの乗り継ぎ改善、既存の交通空白地域や個別施設への乗り入れ等）に配慮した目標とします。

【府中市市街地循環バス】

○JR 府中駅や地域幹線バス路線への乗り継ぎに適したダイヤの設定

１日１３便１周約４０分の運行により、JR や地域幹線バス路線への乗継も利用者に分かり易い運行ダイヤの設定となります。

○郊外線車両を活用した双方向循環便の運行

郊外と市街地を結ぶ金丸府中線について、２便を市街地循環便のルートを運行し車両の有効利用と市街地循環便の利便性向上を図るよう検討します。

○利用促進対策

市街地循環バスの利用を促すため、季節ごとの車内ラッピングやイベントなど、気軽に利用したくなる環境を整えます。

○利用状況に応じた運行曜日及び運行便数の設定

利用の多い医療機関、商業施設などの付近に停留所を設け、利用頻度の多い運行曜日（月～土曜日）および時間帯（８：００～１６：００）を設定し、運行時間も概ね４０分間隔での運行とします。

○運行利用者の設定

【市街地循環便】

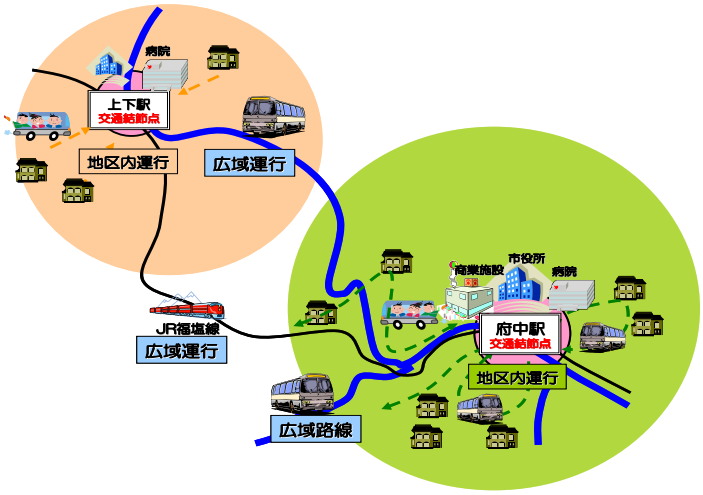
運行事業者、沿線地域の町内会組織、商業関係者等と連携を密にし、対前年比１便（１循環）あたりの平均利用者数の増加に努めます。

（現状：平成２７年度）　４．１人　⇒　（目標）　４．５人

【評価指標と目標値】

路線	評価指標	現状値（H26）	目標値	備考
市街地循環便	利用者数	１６，０５０人／年	平成２９年度 １７，０００人／年	
			平成３０年度 １７，０００人／年	
			平成３１年度 １７，０００人／年	

【効果】
地域内の移動の利便性向上、公共交通空白地域の削減、地域特性・利用者特性に応じた多様な地域内移動サービスが確保できる。



JR 府中駅の結節機能を強化

広域バス路線の乗継に適したダイヤ設定

3　地域公共交通確保維持事業により運行を確保･維持する運行系統の概要及び運行予定者

・地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表１」を添付
・運送予定者事業者の選定に当たっての判断理由
地域の需要に応じた乗合運送サービスの実施や、これまでの実証運行での実績等総合的に判断のうえ決定した。
（市街地循環バスの概要）
〇市街地循環バス
実車４０分、待機５分（第１便：８時府中市役所発）
サービス提供時間：８時～１６時３５分（８時間３５分）
運休日：日祝、１２／２９～１／３運休

4　地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

・地域公共交通確保維持事業費補助金交付要綱「表２」添付
・市街地循環バスに係る市補助金は、総事業費から国の補助金を除いた額以下とする。

5　補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

・株式会社中国バス

６　補助金の交付を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定手法

・運行事業者補助のため記載なし

７　別表１及び別表３の補助事業の基準ニに基づき、協議会が平日１日当たりの運行回数が３回以上で足りると認めた系統の概要

・地域内フィーダー系統確保維持計画のため記載なし

８　別表１及び別表３の補助事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

・地域内フィーダー系統確保維持計画のため記載なし

９　地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要

・補助金交付要綱「表５」を添付

１０　車両の取得に係る目的・必要性

・車両の取得を行わないため記載なし

１１　車両の取得に係る定量的な目標・効果

・車両の取得を行わないため記載なし

１２　車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額

・車両の取得を行わないため記載なし

１３　老朽車両の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

・車両の取得を行わないため記載なし

１４　協議会の開催状況と主な議論

平成２０年２月１日に道路運送法の規定に基づき、地域における必要に応じた公共交通の利便の増進を図り、更に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に沿った法定協議会機能を付加した「府中市地域公共交通活性化協議会」を設置しました。

協議会設置後これまで２８回開催しました。具体的な開催状況及び協議内容は下記のとおりです。

○府中市地域公共交通活性化協議会開催状況

平成２０年３月２５日	「府中市地域公共交通活性化協議会規約、府中市地域公共交通総合連携計画策定など」
平成２０年５月１９日	「府中市地域公共交通総合連携計画策定支援に係るコンサル選定分科会の設置など」
平成２０年１２月２５日	「府中市地域公共交通総合連携計画素案など」
平成２１年２月２５日	「府中市地域公共交通総合連携計画、地域公共交通活性化・再生総合事業など」
平成２１年３月２５日	「地域公共交通活性化・再生総合事業、平成２０年度事業報告及び決算見込、平成２１年度予算案など」
平成２１年６月２４日	「事業計画、廃止代替路線の運行計画の変更など」
平成２１年８月２６日	「地域意見交換会中間報告、府中市市街地循環バス試験運行計画(案)など」
平成２１年１２月２５日	「平成２２年度試験運行計画、デマンド型乗合タクシー試験運行業務の委託事業者の選定及び市街地循環便試験運行業務の委託事業者の決定など」
平成２２年２月１８日	「府中市地域公共交通総合連携計画の変更、地域公共交通活性化・再生総合事業計画の策定、平成２１年度事業報告及び決算見込み、平成２２年度予算案など」
平成２２年７月２１日	「デマンド型乗合タクシー・市街地循環バス運行計画変更案と本格運行及び運行業者の選定、市街地循環バス路線の愛称募集など」
平成２２年８月２５日	「市街地循環バス運行計画など」
平成２２年１２月２０日	「地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業）に関する事後評価など」
平成２３年２月２２日	「市街地循環バスダイヤ改正、平成２２年度事業報告及び決算見込み、平成２３年度予算案など」
平成２３年５月３０日	「デマンド型乗合タクシー試験運行計画案、バス運行委託路線の経路変更など」
平成２３年６月２０日	「デマンド型乗合タクシー試験運行変更計画案など」
平成２４年１月２５日	「平成２４～２６年度生活交通ネットワーク計画など」
平成２４年７月２日	「平成２５～２７年度生活交通ネットワーク計画など」
平成２５年３月２２日	「平成２４年度事業報告及び決算見込み、平成２５年度事業計画及び予算案など」
平成２５年８月５日	「地域公共交通総合連携計画策定調査業務について」など
平成２６年２月２５日	「府中市地域公共交通総合連携計画の改正」など
平成２６年３月２５日	「府中市地域公共交通総合連携計画の改正」など
平成２６年６月２４日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「生活交通ネットワーク計画」など
平成２６年９月１２日	「庄原市営バス」の府中市内継続運行について
平成２６年１２月１７日	「会長選出」について　など
平成２７年６月２４日	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成２７年１２月２４日	「平成２７年度地域公共交通確保維持改善事業　事業評価」について
平成２８年１月４日	「市街地循環型バスの運行ルート変更、生活交通改善事業計画など」について
平成２８年３月１６日	「道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編」について　など

平成２８年度	３回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成２９年度	３回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など
平成３０年度	３回程度	「事業報告及び決算報告」「事業計画及び予算案」「地域内フィーダー系統確保維持計画」など

１５　利用者等の意見の反映状況

平成１９年度府中市生活交通再編計画策定に当たり、アンケート及びヒヤリング調査を行った。その他、市街地循環バスの運行に際して乗降調査を行った。
【試験運行時の乗降調査実施時期】　平成２２年４～８月
【本格運行時の乗降調査実施時期】　平成２２年１１月、平成２３年２月・４月
【今後の調査予定】　利用促進イベントに乗降調査を実施する。

【主な利用者の意見と対応】
路線バスの起終点が多数あり系統が複雑となっていることから、利用者がわかりにくいという意見や、医療機関・商業施設等が集積する市街地への移動サービスの充実を希望する意見が多かった。
これらの意見への対応として、交通結節点を中心とした放射状の交通体系とし、利用者に伝わりやすい交通体系を再構築した。その他、医療機関・商業施設等が集積する市街地への循環バスを導入することで、各方面からの乗継ぎが容易となり、利用目的に応じた効果的・効率的な生活交通サービスの充実を図った。
市街地循環バスの試験運行中に乗降調査を行い、乗車時間、運行ルート等の改善を図り、本格運行を開始した。本格運行開始後も利用者ニーズを調査するため乗降調査を行い、利用者の増加のための方策の確立に努める。
平成２５年度府中市地域公共交通総合連携計画策定に当たり、アンケート調査を行った。
【調査時期】　平成２５年１０月
【調査対象】　市内全世帯から無作為に６，０００世帯を抽出
【回収数及び回収率】　回収数２，５３９、回収率４２．３％
【主な自由意見と対応策】
主要なバス路線である市街地循環便「ぐるっとバス」については回答者の１２％が利用したことがあるとしており、満足度の項目では運行本数、乗車時間について高い満足度を得ている。他の項目もおおむね平均的な評価であるが、待合環境が良くないと評価されている。自由意見では高木、中須方面への延長を望む意見や、双方向での運行を望む声が多かった。このうち双方向の運行については、郊外路線の車両を循環便の一部として運行させて便数が確保できた後、実施に向けて検討することとした。

１６　協議会メンバーの構成

府中市地域公共交通活性化協議会委員名簿

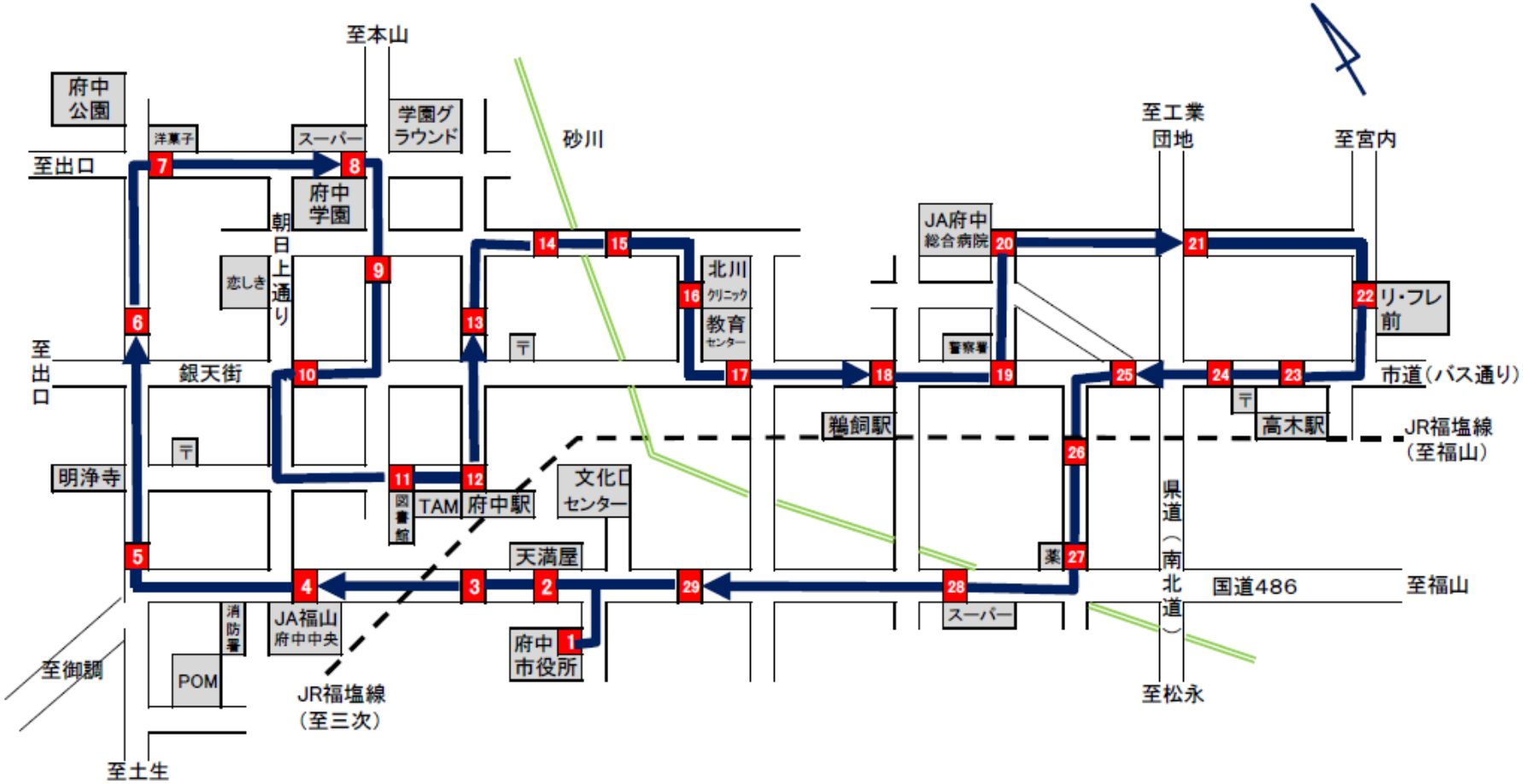
団体名	役職名等	備　考
府中市	副市長	
㈱中国バス	代表取締役専務	
ニコニコ観光㈱	代表取締役社長	
(社)広島県タクシー協会東部支部	副支部長	
私鉄中国地方労働組合中国バス支部	府中分会書記長	
府中市老人クラブ連合会	会長	
府中市町内会連合会	会長	
府中市社会福祉協議会	会長	
中国運輸局広島運輸支局	首席運輸企画専門官	
府中警察署	交通課長	
府中市	整備保全課長	
広島県	地域政策局地域力創造課長	
府中市	総務部長	
府中市	健康福祉部長	
府中市	教育部長	

※委員の構成は、平成 28 年度以降も継続

府中ぐるっとバス路線図

運 行 系 統 図

市街地循環バス「府中ぐるっとバス」



府中ぐるっとバス（市街地循環バス）運行時刻表

運行日：月～土曜日
（ただし、祝日は運休します。）

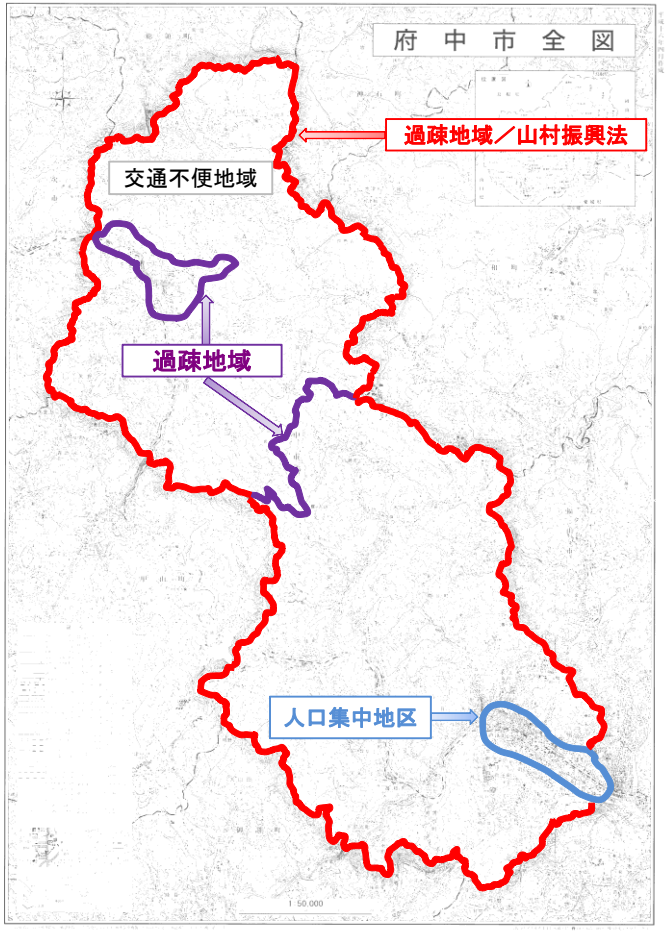
（平成２４年４月１日現在）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
停留所名	府中市役所	天満屋前	府川	府中農協前	西町	辻町	府中公園入口	府中学園前	永井北	府中学園南	永井町	府中駅前	駅前元町	元町西	音無東
運行時刻	8:00	8:02	8:03	8:04	8:05	8:06	8:07	8:08	8:10	8:11	8:13	8:13	8:14	8:14	8:15
	8:40	8:42	8:43	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:50	8:51	8:53	8:53	8:54	8:54	8:55
	9:20	9:22	9:23	9:24	9:25	9:26	9:27	9:28	9:30	9:31	9:33	9:33	9:34	9:34	9:35
	10:00	10:02	10:03	10:04	10:05	10:06	10:07	10:08	10:10	10:11	10:13	10:13	10:14	10:14	10:15
	10:40	10:42	10:43	10:44	10:45	10:46	10:47	10:48	10:50	10:51	10:53	10:53	10:54	10:54	10:55
	11:20	11:22	11:23	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:30	11:31	11:33	11:33	11:34	11:34	11:35
	12:00	12:02	12:03	12:04	12:05	12:06	12:07	12:08	12:10	12:11	12:13	12:13	12:14	12:14	12:15
	12:40	12:42	12:43	12:44	12:45	12:46	12:47	12:48	12:50	12:51	12:53	12:53	12:54	12:54	12:55
	13:20	13:22	13:23	13:24	13:25	13:26	13:27	13:28	13:30	13:31	13:33	13:33	13:34	13:34	13:35
	14:00	14:02	14:03	14:04	14:05	14:06	14:07	14:08	14:10	14:11	14:13	14:13	14:14	14:14	14:15
	14:40	14:42	14:43	14:44	14:45	14:46	14:47	14:48	14:50	14:51	14:53	14:53	14:54	14:54	14:55
	15:20	15:22	15:23	15:24	15:25	15:26	15:27	15:28	15:30	15:31	15:33	15:33	15:34	15:34	15:35
	16:00	16:02	16:03	16:04	16:05	16:06	16:07	16:08	16:10	16:11	16:13	16:13	16:14	16:14	16:15

	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	1
停留所名	北川クリニック前	元町東	鵜飼	府中警察署前	市民病院前	広谷	リ・フレ前	高木	高木郵便局西	臼井	府中警察署東	高木橋東	高木橋西	薬師堂	府中市役所(着)
運行時刻	8:16	8:17	8:18	8:19	8:20	8:21	8:23	8:25	8:25	8:26	8:28	8:29	8:30	8:31	8:35
	8:56	8:57	8:58	8:59	9:00	9:01	9:03	9:05	9:05	9:06	9:08	9:09	9:10	9:11	9:15
	9:36	9:37	9:38	9:39	9:40	9:41	9:43	9:45	9:45	9:46	9:48	9:49	9:50	9:51	9:55
	10:16	10:17	10:18	10:19	10:20	10:21	10:23	10:25	10:25	10:26	10:28	10:29	10:30	10:31	10:35
	10:56	10:57	10:58	10:59	11:00	11:01	11:03	11:05	11:05	11:06	11:08	11:09	11:10	11:11	11:15
	11:36	11:37	11:38	11:39	11:40	11:41	11:43	11:45	11:45	11:46	11:48	11:49	11:50	11:51	11:55
	12:16	12:17	12:18	12:19	12:20	12:21	12:23	12:25	12:25	12:26	12:28	12:29	12:30	12:31	12:35
	12:56	12:57	12:58	12:59	13:00	13:01	13:03	13:05	13:05	13:06	13:08	13:09	13:10	13:11	13:15
	13:36	13:37	13:38	13:39	13:40	13:41	13:43	13:45	13:45	13:46	13:48	13:49	13:50	13:51	13:55
	14:16	14:17	14:18	14:19	14:20	14:21	14:23	14:25	14:25	14:26	14:28	14:29	14:30	14:31	14:35
	14:56	14:57	14:58	14:59	15:00	15:01	15:03	15:05	15:05	15:06	15:08	15:09	15:10	15:11	15:15
	15:36	15:37	15:38	15:39	15:40	15:41	15:43	15:45	15:45	15:46	15:48	15:49	15:50	15:51	15:55
	16:16	16:17	16:18	16:19	16:20	16:21	16:23	16:25	16:25	16:26	16:28	16:29	16:30	16:31	16:35

運賃(1乗車につき)：おとな(中学生以上)150円　こども(小学生)80円　小学生未満(保護者同伴必要)無料　※PASPYもご利用いただけます。

集中地区以外及び交通不便地域



生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）

平成２８年５月２０日

府中市地域公共交通活性化協議会

会長　船尾　恭司

１．生活交通改善事業計画の名称
福祉タクシー導入計画
２．バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
今後、府中市においても高齢化社会の進展や障害者の社会進出への対応が重要な課題であり、交通分野では市民だれもが利用しやすいユニバーサルデザイン等の福祉タクシー車両導入を推進する必要がある。 とりわけ、ドア・ツー・ドアでの運送を行うタクシー事業では、対象者の利用頻度も高く、早期の導入促進が望まれている。 また、府中市では高齢者及び障害者向けにタクシー利用助成を行っており、福祉タクシー車両の増加はこの制度の基盤を補強するものである。
３．バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
（１）事業の目標
現在市内には５台の福祉タクシー車両が導入されている。 一方、国においては「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の推進に関する法律」の基本方針において平成３２年までに全国で約２８，０００台の福祉タクシーを導入することを目標とされている。 このため、府中市では、平成３２年までに１０台（対全国人口比）を目標に設定することとする。
（２）事業の効果
福祉タクシーの導入を行い易くすることで市内の同車両数を増加させ、高齢者や障害者が利用し易い環境が構築できる。

４．バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
（１）事業の内容
（内容）平成２９年３月までに実施予定 ・スロープ付タクシー車両の導入（２台）：アシナトランジット(株)
（実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の３区分における運賃割引率について） アシナトランジット株式会社　　身体、知的、精神　各１割引
（実施事業者（補助対象事業者）における特定地域での減休車の状況について　※特定地域外の事業者及び福祉限定事業者は記載不要 府中市は特定地域外
（２）関連事項
〈福祉タクシー車両・共同配車センターに係る事業〉 （※全国的にみて地域の独自性があると考えられる事業内容を記載。ただし、以下の事業に該当する場合は必ず記載）

５．バリアフリー化設備等整備事業に関する費用の総額、負担者及びその負担額

２０１６年度（当該年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
スロープ付タクシー車両の導入	6,718 千円	1,200 千円			5,518 千円
	100%	18%			82%
合　計	6,718 千円	1,200 千円			5,518 千円
	100%	18%			82%

※総事業費については見込み額を記載

６．計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（←→）、または横棒線（———）で記載。

●で年度ごとの事業着手日、事業完了日を記載。

事業の名称	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度
	4 月　9 月　12 月　3 月	4 月　9 月　12 月　3 月	4 月　9 月　12 月　3 月
スロープ付タクシー車両の導入	●———	———●	

9 月 1 日着手（3 月導入・2 台）

７．協議会の開催状況と主な議論

・平成２８年５月　　日　当該計画について、書面審議により合意。

８．利用者等の意見の反映

※意見を募集した方法、主な意見の内容、意見への対応について記載。

・アシナトランジット㈱に対し、現在の福祉タクシー４台では対応しきれないケースがあり、もっと台数を増やして欲しいとの要望があった。

９．協議会メンバーの構成員	
関係市区町村	府中市
交通事業者・交通施設管理者等	㈱中国バス、ニコニコ観光㈱、（社）広島県タクシー協会東部支部、広島県府中警察署、府中市建設産業部整備保全課
地方運輸局	中国運輸局広島運輸支局
その他協議会が必要と認める者	広島県、府中市老人クラブ連合会、府中市町内会連合会、府中市社会福祉協議会、私鉄中国地方労働組合中国バス支部

■注意事項

・総合連携計画等の既存の計画を活用する場合は、上記の事項について記載のある計画をそのまま活用することでもよい。ただし、記載されていない事項については追記すること。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住　所）　府中市府川町３１５

（所　属）　府中市建設産業部まちづくり課

（氏　名）　原田　茂幸

（電　話）　0847-43-7159

（e-mail）　tokei@city.fuchu.hiroshima.jp